

(様式 1-3)

広野町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 28 年 2 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

N0.	7	事業名	道路事業(市街地相互の接続道路等)	事業番号	D-1-4
交付団体	広野町		事業実施主体(直接/間接)	広野町(直接)	
総交付対象事業費	437,988(千円)		全体事業費	437,988(千円)	
事業概要					
<p>■自由通路(避難路)整備</p> <p>下浅見川地区と市街地を接続する JR 常磐線を跨ぐ自由通路を整備するものである。</p> <p>南北に計画している避難路の他に歩行者用の避難路として新設するものである。</p> <p>(「広野町復興計画(第一次素案)」の 11~12 ページ「(5)土地利用のあり方 ②復興ゾーンの土地利用」、 「(5)土地利用のあり方 ④道路網」、14 ページ「(3)双葉地域復興のための施策 ①将来にわたり継続して発展する広野町」を参照)</p>					
当面の事業概要					
<p><平成 27 年度></p> <p>別添工程表のとおり。</p> <p><平成 28 年度></p> <p>別添工程表のとおり。</p>					
東日本大震災の被害との関係					
<p>本路線は沿岸部に位置し、計画区域はほぼ全域で津波による被災を受けた。堤防嵩上げ(H=6.2m→H=8.7m)に伴う広野小高線及び防災緑地の整備により、既存集落の津波被害が軽減されることから、被災地区は現地再建することとしており、市街地と接続する道路であるとともに、避難路となる道路として整備を実施するものである。</p>					
関連する災害復旧事業の概要					
<p>本地区内の道路は壊滅的な被害を受けていることから、新たな土地利用計画に基づく道路整備であり、原形復旧としないことから災害復旧での対応はできない。</p>					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	